

学生・教職員の皆さんへ

新型コロナウイルスによる感染症が発生してからすでに数か月が経ちますが、依然として日本を含めた世界各国に感染が広がり続けています。

かかる状況の下、大阪大学では、早期に「新型コロナウイルス対策本部」を設置し、専門家の見解に基づき、学生、教職員の皆さんの健康とキャンパスの安全を第一とした対応を、慎重に日々検討しているところです。

これまでには、感染症予防に関する情報を提供するとともに、行事やイベント等の中止や延期等さまざまな対策を講じてまいりました。また、学生の皆さんには課外活動の制限等もお願いしているところです。このため、特に学生の皆さんは、多くの制約の中でどのように日々を過ごせばよいのかを悩み、今後の見通しがままならない状況に不安を抱えている人も多いのではないかと思います。

間もなく授業開始の時期を迎えます。これまでの社会におけるさまざまな対策により、日本ではかろうじてオーバーシュート（爆発的な感染拡大）や医療崩壊の事象は起きていませんが、適切な措置をし続けなければ、いつ危機的状況に陥ってもおかしくない状態にあるといわれています。

こうした極めて不安定な状況の中ではありますが、少しでも安心して4月からの大学生活を送ることができるよう、学生、教職員の皆さんの安心・安全、そして教育・研究の質の確保を最優先として、対応を進めていく所存です。また、制限するばかりではなく、いかに平常に近いかたちで安全を確保するかという観点も持ちながら、最善の策を尽くしてまいりたいと考えております。

大阪大学の学生、教職員の皆さんには、自らの安全と社会の安寧のために、さまざまな対策にご理解ご協力いただきたくお願い申し上げます。

もとより、感染収束のためには、私たち一人ひとりの注意深い行動が何よりも重要です。いたずらに怯えることなく、正しい情報を見極め、見識をもって、冷静に対処していただくことを切に望みます。未知のモノやコトに正しく向き合うことこそが、私たち大学人の使命でもあります。

大阪大学の学生、教職員の皆さんと、一致団結して、この危機を乗り越えていきたいと強く思っています。

令和2年3月23日

大阪大学総長

西尾 章治郎